

消化器外科 I 小児外科に、過去に通院又は入院された患者さん
またはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] ヒルシュスプルング Hirschsprung病診断における直腸肛門反射と直腸粘膜生検の整合性に関する後方視的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 消化器外科 I・河原 仁守

[研究の目的] ヒルシュスプルング病の診断のために行われた検査の結果と患者さんの診療記録を調査することで、より正確な診断のための知見を得ることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院消化器外科 I 小児外科にて、2020 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間で腹満（腹部膨満感）・便秘を主訴に受診された 16 歳以下の方で、ヒルシュスプルング病の診断のために直腸粘膜生検ならびに直腸肛門反射を測定された方。

○利用する情報

＊2025 年 6 月 30 日までのカルテ情報を収集します。

- ① 患者背景：年齢、性別、病歴、出生歴、家族歴、診断名、併発症、治療歴
- ② ヒルシュスプルング病診断に関する画像検査結果所見：腹部 X 線、消化管造影検査
- ③ 生理機能検査結果：直腸内圧測定検査、直腸肛門反射
- ④ 病理組織学的検査結果所見：直腸粘膜生検
- ⑤ 転帰：診断後経過、手術を行なった場合はその術中所見

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年10月頃)～2026年12月31日

2025 年 10 月 3 日第 1.1 版

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 消化器外科 I 担当医師 河原 仁守

電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515